

令和5年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和6年6月24日

部	教育委員会生涯学習部	課	文化財課
---	------------	---	------

施設名・所在地	函館市重要文化財旧函館区公会堂（函館市元町11番13号）		
設置条例	函館市重要文化財旧函館区公会堂条例		
指定管理者名	名美興業株式会社	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
指定管理者の特別な要件		選定区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募
設置目的	重要文化財旧函館区公会堂を保存し、およびその文化的活用を図る。		
設置年月	令和3年4月（建築 明治43年9月）	建設費	58千円
構造規模等	木造2階建棧瓦葺（本館）、木造平屋建渡廊下附属棧瓦葺（附属棟） 建物延床面積1,900.12㎡ 1階 大食堂、寢室、事務室等、2階 大広間等		
開館時間 休館日等	開館時間：4/1～10/31 火曜日～金曜日まで 午前9時～午後6時 土曜日、日曜日、月曜日 午前9時～午後7時 11/1～3/31 午前9時～午後5時 休館日：年末年始（12/31～1/3）、館内整理日（随時）		
料金体系	一般 個人：300円 20人以上の団体：1人につき240円 学生・生徒・児童 個人：150円 20人以上の団体：1人につき120円 ※利用料金制の採用 <input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無		
<p>1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況</p> <p>(1) 管理業務</p> <p>ア 入館者に関すること（案内・説明、連絡調整・情報提供等、入館制限、利用状況、苦情対応）</p> <p>イ 大広間等の使用の許可および制限に関すること</p> <p>ウ 維持管理に関すること（清掃、警備、施設・設備保守点検、修繕、備品管理、敷地内管理）</p> <p>エ その他教育委員会が定める業務（計画・報告等）</p> <p>オ 設置目的に資する事業（公会堂Cityコンサート、緑の学校等）</p> <p>(2) 委託事業</p> <p>ア 社会教育施設等使用料収納事務委託（公会堂使用料の収納事務）</p> <p>(3) 自主事業</p> <p>ア 売店事業</p> <p>イ 貸衣裳事業</p> <p>ウ カフェ営業</p> <p>エ 記念写真販売</p> <p>オ 「国際民俗芸術祭」協力事業（飲料・ジェラート等販売）</p> <p>カ 公怪堂ホラーのタバ〜怖い話2023〜</p> <p>2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績</p> <p>ア ホームページ、ツイッター、施設案内パンフレット等による広報</p> <p>イ 危機管理体制の整備</p> <p>ウ 職員研修の実施</p> <p>3 市民ニーズの把握の実施状況</p> <p>ア アンケートボックスの設置（通年） 選択式による来館目的や展示の満足度等のほか、自由記述による意見・要望の記載欄を設け、適宜対応している。 令和5年度回答数：677件</p> <p>イ 窓口対応（通年）</p>			

4 施設の利用状況

・令和5年度の月別入館者数

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数	12,512	21,005	17,540	18,997	25,553	22,556	18,920	12,214	8,448	5,155	8,198	11,872	182,970

・年度別利用件数

(単位：人、件、円)	← 前期指定期間 →	← 休 館 →			← 当期指定期間 →		
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
入館者数	94,533	-	-	84,849	157,600	182,970	
貸室利用件数	-	-	-	2	13	20	
大広間	-	-	-	2	9	18	
会議所 事務室	-	-	-	0	4	2	
使用料収入	21,285,100	-	-	18,976,690	37,109,545	44,118,045	

※平成27～30年9月：公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団（前指定管理者）

平成30年10月～令和3年3月は保存修理工事に伴い休館

当期指定期間：名美興業株式会社（現指定管理者）

貸室開始は令和3年度～（4月1日～10月31日の期間に限る）

5 指定管理者の収支状況

(単位：円)		← 前期指定期間 →	← 休 館 →			← 当期指定期間 →		
区分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
収入	委託料	25,747,000	-	-	55,599,746	54,615,802	55,485,588	
	利用料金							
	事業収入	90,600	-	-	200,000	200,000	200,000	
	損失・収支補填金	-	-	-	-	87,743	0	
	雑入	-	-	-	1,000	356	87,986	
	計	25,837,600	-	-	-	54,903,901	55,773,574	
支出	人件費	14,520,431	-	-	19,852,127	19,870,705	20,531,325	
	印刷製本費	-	-	-	2,366,663	1,948,022	1,161,238	
	燃料費	211,190	-	-	2,783,558	2,893,990	2,740,211	
	水道光熱費	1,070,843	-	-	2,294,402	2,474,334	2,388,895	
	使用料・賃借料	-	-	-	1,640,320	1,753,400	1,776,140	
	委託費	5,774,238	-	-	14,921,216	16,488,346	4,518,484	
	通信運搬費	-	-	-	731,946	668,974	693,557	
	消耗品費	-	-	-	2,143,618	948,083	589,872	
	修繕費	90,720	-	-	72,600	140,800	457,050	
	支払手数料	-	-	-	67,652	62,380	53,630	
	新聞図書費	-	-	-	31,470	33,360	0	
	雑費	-	-	-	358,950	442,668	456,740	
	広告宣伝費	-	-	-	81,000	11,000	10,000	
	旅費交通費	-	-	-	1,200	200	1,580	
	接待交際費	-	-	-	35,000	0	0	
	備品等	-	-	-	442,630	0	0	
	開業準備費	-	-	-	0	0	0	
	事業費	-	-	-	215,208	290,439	338,017	
	その他管理経費	4,134,784	-	-	5,139,018	4,920,000	17,759,284	
	租税公課	-	-	-	2,011,548	1,957,200	2,034,993	
計	25,802,206	-	-	55,190,126	54,903,901	55,511,016		
当該施設の利用者 人当たりの税金投入コ スト		47	-	-	432	111	62	

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実地調査の実施  有 ・  無

ア 管理業務実績報告書、事業報告書・財務諸表を年次提出

イ 実地調査（随時）

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A	様々な場面に於いて、柔軟に対応して、円滑な運営に努めた。	旧医師会公会堂の指定管理3年目は、5月に新型コロナウイルス感染症の位置付けが「5類感染症」へと移行となり、人の往来が徐々に活発になるにつれて施設への観光客も増えたことから、リニューアルオープンから最も多い約183千人の入館者数となりました。また外国人の入館者数も前年より約8千人多くなっております。 施設については、昨年同様に施設内の異常を発見した際には、公会堂職員、設備管理者、清掃員も含め小さな異常も報告する体制を整えております。さらに今年度は独自施策として季節毎の「維持管理強化運動」に取り組みました。チェックシートを作成し、その項目に沿って館内点検し、様々な目標から館内を管理し異常箇所の早期発見を目的としています。併せて、全職員に重要文化財である建物保存の意識付けを図っております。 貸室の課題としていた「市民に広く認知してもらい利用増を目指す」ことについては、チラシを作成し近隣町会への配布を行い回覧していただいた他、地元ケーブルテレビのNCVでのコマercial放送と、多くの方にご利用頂けるようPRに努めて参りました。その結果として、大広間の利用は今回から18回と増加しました。次年度以降も利用増を目指し、更なるPRに活動に努めて参ります。 事業では、予定していた全てを実施することができました。利用促進事業である「文化的活用を図るための事業」では、充実を図るため前年度より事業数を増やしました。課題は発信力を向上させることです。リニューアルオープン当初は、新館等マスコミに積極的に取り上げていただき反響もありましたが、同オープンの3年目はそれほど少なくなり周知活動において苦戦しました。今後、様々な媒体との連携を図り、関心を持たれる発信内容にできるような努力を参ります。自主事業の「貸衣装」では、品ぞろえを充実させ準備をすすめてきましたが、繁忙期の混雑が激化したのか昨年同時期に比べ先方が落ち込みました。逆に、「売店」と「カフェ」については、入館者数増に対応するように大きく売上を伸ばしました。また、今年度は新たに「記念写真販売」を実施しました。カメラマンの人材確保に苦慮し大幅に遅れましたが、館内はどこを撮影してもフォトスポットになることから写真購入者には好評をいただいております。 建物の管理について、未修繕箇所を解決していくことを課題としておりますが、今後も当社ビルメンテナンス業の強みを活かしながら、建物の保存と維持管理を重点に推し進めるとともに、公会堂を活用した事業運営で魅力ある重要文化財を目指して参ります。
	<input checked="" type="checkbox"/> B		
	<input type="checkbox"/> C		
	<input type="checkbox"/> D		
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A	日々経験等を基に、より適切に対応し資質向上等に努めた。	職員については、接客マニュアルを改善しながら随時研修を実施して参りました。外国人入館者数も増加し、昨年度課題としていた「外国人対応」においては、これまでの研修と実践経験の積み重ねにより、簡単な英語や中国語で会話し、通じなければジェスチャーで「靴を脱ぐー靴を持って下足室に行くースリッパを履く」という一連の流れのご案内が、徐々にレベルアップしております。新入職員も年度末に加入していることから、全職員が対応できるような研修を続けて参ります。引き続き、公会堂の歴史や建物などについても日々勉強しながら、お客様への丁寧な説明ができるよう日々サービスの向上に努めて参ります。
	<input checked="" type="checkbox"/> B		
	<input type="checkbox"/> C		
	<input type="checkbox"/> D		
団体の経営状況	<input checked="" type="checkbox"/> A	特に問題なし。	新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、日常が戻りつつあり入館者も増えて参りました。しかしながら、電気料金やその他印刷物・ARのランニングコスト上昇等物価高騰が大きく影響を及ぼしております。
	<input type="checkbox"/> B		
	<input type="checkbox"/> C		

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A	管理業務処理要領に基づき適切な管理運営および事業が行われている。	新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い国内外的入館者数が大幅に増加しているが、引き続き適切なオペレーションに取り組むこと。貸室利用については、令和4年度から件数自体は倍増しているものの、利用期間全体から見ればまだ少ないことから、利用増加施策についても継続的に取り組むこと。また、指定管理は4年目を迎え、事例も蓄積してきたことから、異常箇所の早期発見に加え、適切な維持補修に努めること。
	<input checked="" type="checkbox"/> B		
	<input type="checkbox"/> C		
	<input type="checkbox"/> D		
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A	アンケートの実施やホームページ・SNSを活用した情報提供など、安定したサービスの質が保たれている。	職員の接遇については、アンケートで概ね高評価であり、インバウンド需要が増加している中で、外国語の研修にも取り組まれ、適切に対応されている。一方、アンケートの回答率が低いことから、引き続き効果的に入館者の意見や要望を把握できるよう検討すること。
	<input checked="" type="checkbox"/> B		
	<input type="checkbox"/> C		
	<input type="checkbox"/> D		
団体の経営状況	<input checked="" type="checkbox"/> A	団体の経営状況は安定している。	電気料金の値上げ等経営において厳しい局面が続くことが予測されるが、引き続き、自主事業収入の確保および入館者増につながるサービス・広報等に取り組み、安定した事業運営に努めていただきたい。
	<input type="checkbox"/> B		
	<input type="checkbox"/> C		

◎ 「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書を遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎ 「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。